

会長挨拶

会長 山口和也

皆様こんにちは。本日は例会後、創立60周年とIMの第1回目の実行委員会が開かれます。そこで、当クラブの周年記念事業を簡単に振り返ってみたいと思います。

当クラブは1960年、昭和35年5月12日、初代会長に宇野秀吉氏、幹事を横山開一氏として、会員24名で創立総会が開かれ、同年8月17日、RIの加盟承認を得ました。

1970年(昭和45年)に10周年、1980年(昭和55年)に20周年、これから以降は5年ごとに周年事業を行っております。1985年(昭和60年)の25周年の際には、1983年に姉妹クラブ提携を行った公州RCを招待し、これ以降、周年行事の際には来沼して頂いております。30周年、35周年、40周年があり、そして、2005年(平成17年)に45周年になります。この羽野会長年度の45周年の実行委員長は井口賢明会員で、記念事業として、県立がんセンター院長 鷹巣賢一氏による「医療現場の新境地を拓く」の演題で記念講演が開かれております。また、沼津交響楽団によるチャリティーコンサートの実施、御成橋際の静岡新聞社敷地内に井上靖文学碑を設置し沼津市へ寄贈しております。

2010年(平成22年)の小笠原会長年度の50周年の実行委員長は岩崎逸三会員で、創立半世紀という事で、記念式典が華やかに行われました。また、スズキ自動車 代表取締役会長兼社長(当時)の鈴木修氏による「企業経営雑感～生き残るために」の演題での記念講演を行いました。またこの講演は、無料講演として一般の方の参加募集も行いました。そして、小中学生と共に行った香貫山の大漁桜の植樹、市民文化センター導入路入口に井上靖文学碑を設置し沼津市に寄贈、記念ゴルフコンペを実施し、会員全員がポールハリスフェローになりました。

2015年(平成27年)55周年の清水会長年度の実行委員長は伊東哲夫会員でした。記念講演は、沼津リハビリテーション病院 院長 塚本哲朗氏による「リングをかじる認知症」という演題で行われました。また、50周年の時に大漁桜の植樹を行った生徒さんに呼びかけを行い、生徒さん34名と保護者と北クラブ会員の合計67名で、桜の生長を確認する花見を行っております。過去の記念事業を簡単にご紹介しましたが、必ず行っている事は公州RCの招待と米山記念館への寄付金贈呈です。

60周年に向けいよいよ準備がスタート致します。西島実行委員長、大塩実行幹事を頂点とし、皆様の御協力、宜しくお願い致します。



2019-2020年度 国際ロータリー会長

マーク・ダニエル・マローニー氏 テーマ

「ロータリーは世界をつなぐ」



RI第2620地区 静岡第2グループ

沼津北 ロータリークラブ

テーマ

「ロータリーは地域をつなぐ」

WEEKLY
BULLETIN NO. 4<http://NNRC.e47.jp/>

会長 山口 和也 幹事 馬場 敏彦

事務所 〒410-0801 沼津市大手町1-2-1
フォーラム壹番館4F
TEL.055-963-1960 FAX.055-963-1970
E-mail.numazu-n-rc@coffee.ocn.ne.jp

例会場 〒410-0802 沼津市上土町100-1
沼津リバーサイドホテル
TEL.055-952-2411 FAX.055-952-2455

例会日時 毎週火曜日 12:30~13:30

プログラム

7月30日 夜間例会(前会長・幹事慰労会)
8月6日 通常例会
8月13日 裁量休会
8月20日 通常例会

クラブ会報委員会

委員長 橋 哲夫 副委員長 大嶽 健太郎
委員 高梨 芳高 飯田 互 梨本 幸博
植松 恒裕
本号担当 飯田 互